

中部支部

支部長 松原貴子

【活動報告】

・第17回死の臨床研究会中部支部会研修会

会 期：2019年2月10日(日) 10:00～15:30

会 場：ウインク愛知（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

テーマ：「臨床倫理の基礎と実践」

講 師：稲葉一人先生（中京大学法科大学院教授）

プログラム：

10:00～12:00 特別講演

「臨床倫理問題を対話するために必要な知識について」

「認知症の人の意思決定支援のガイドラインを学ぶ」

13:00～15:30 事例検討

～明日から役立つ4分割表の使い方～

参加者：86名

様々な終末期医療の現場で生じる倫理的課題への取り組み方を、講義と事例検討を通じて学びました。

講義では、臨床倫理の問題を検討するにあたっての法的な裏付け、実際の事例を基にした基本的な倫理的課題の考え方、意思決定支援における倫理的課題（特に認知症患者に焦点をあてて）を学びました。豊富な臨床経験に基づく見解や知識は、困難な倫理的課題に向き合っている現場の医療者に大きな示唆を当ててくれました。

午後からは、会員の所属する3施設から計4例の事例提供がありました。講師と事例提示者とのやりとりでは事例の状況・背景を支持的な対応で引き出し、その内容を基にグループワークをしながら4分割法のシートを使っての情報整理し、課題に取り組みました。多職種でふだんの臨床では通り過ぎてしまうような倫理的な課題については、なんとなく気になったりもやもやした事例について、立ち止まって「これでいいのだろうか」と考えてみることの重要性を学びました。

会場は空席がない満席の状況で、活発な議論・意見交換がなされました。意思決定支援・アドバンスケアプランニングなどが現場で取り組まれるようになり、倫理的な課題は表面化する機会が増えていることもあり、研修会の継続実施を求む声が聞かれました。

【活動予定】

・第24回中部支部研究集会・総会

会 期：2019年5月19日(日) 10:00～15:30

会 場：ウインク愛知 1102

〒444-0011 愛知県岡崎市欠町栗宿 18 TEL 0564-21-6251

参加費：中部支部会員 1,000円 非会員 1,500円

テーマ：いい看取り 看取られ 人生会議始めませんか

プログラム：

10:00～12:00 講演

「ACPについて臨床と在宅からの発信」

講師：佐藤健先生（国立病院機構豊橋医療センター副院長）

家田秀明先生（みずほ在宅支援クリニック院長）

13:30～15:30 シンポジウム

「人生会議ACPはじめませんか」

シンポジスト：長江浩幸先生（南生協病院院長）

御牧由子先生（静岡がんセンターよろず相談MSW）

水野敏子先生（f *table 看護塾）

【研究集会に関するお問い合わせ】

研究集会世話人 安田裕子氏

TEL・FAX：0572-68-4613

【入会のご案内】

中部支部では、随時新規会員を受け付けております。下記の事務局連絡先に、中部支部入会とし、お名前と連絡住所をメールもしくはFAXしてください。追って、申込用紙を返信いたします。

中部支部入会金：1000円 中部支部年会費：1000円

○問い合わせ先○

〒504-8601

岐阜県各務原市蘇原東島町4丁目6-2

公立学校共済組合東海中央病院

TEL；058-382-3101

FAX；058-382-1762

E-mail: miho.sawai@tokaihp.jp

担当者：澤井美穂